

雪上野球W杯東由利大会規定

- ①使用するボールは硬式用テニスボールとする。(J T A公認球)
- ② **1試合は時間制とする(指定時間以降は次のイニングに入らない)なお時間内に5イニングが終了したときはその時点で終了とする。**
- ③野球規則における「四球」を「五球」とする。打者はボール5個を得て1塁への安全進塁権を得る。
- ④死球はないものとする。打者が打とうとしなかったボールに触れた場合は、ボール1個を与える。
- ⑤打者走者及び走者の進塁に当たっては、ヘッドスライディングにより触塁するものとする。違反の場合はアウトとなるがやり直しを認める。
- ⑥野手の送球、又は投手の牽制球が打者走者、又は走者に触れた場合はアウトとなる。ただし、打者走者、又は走者が送球または牽制球をノーバウンドで捕球した場合は、そのボールをフェアグラウンド内に投球のうえ進塁することができる。
- ⑦塁上に走者がいない場合、打者走者は、1塁回り、又は3塁回りのどちらかを選択できる。ただし、塁上にすでに走者がいる場合は、その走者の選択した方向に進塁するものとする。これに違反した打者走者はアウトとなる。
- ⑧同一チームの各プレーヤーは共通のユニフォームを着用すること。
- ⑨ **リードは無しとする。**
- ⑩ **振り逃げ無しとする。**
- ⑪ **時間を過ぎて同点の場合は9人のじゃんけんにより勝負を決する。**
- ⑫ **インフィールドフライは無しとする。(故意落球はダメ)**

※ **赤字**は東由利大会のローカルルール